

聖霊降臨節第18週 主日礼拝

2020年9月27日

第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) CS・第三礼拝(午後1:00~)

前奏			
招きのことば	『イザヤ書』25章6-9節	司会者	
開会の賛美	新聖歌20「主の眞実 <small>まこと</small> はくしきかな」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱		司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』14章15~24節(裏面参照)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「いま、目線 <small>めせん</small> を1度 <small>いちど</small> 上げて」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌434「語り告げばや」	—	同
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵 <small>みめぐ</small> みあふるる」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏			

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集會：山岸あけみ姉	音響：片山勝三兄 奏楽：近ゆかり姉	献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：山崎敬典兄 集會：渡邊智子姉	音響：小林洋子姉	録画：近伸之牧師 献金カゴ：森田澄子姉
教会学校	担当：近伸之牧師		
第三礼拝	司会：近伸之牧師	音響：片山初子姉	献金カゴ：猪爪和美姉

説教メモ

1. 目線が0度の方は、ずっと同じものしか見えない。だがいま目線を1度上げれば、やがて天にまで届く。パリサイ人は変化を嫌い、現状に満足する、0度の生き方。それでも神の国に入れると思こんでいた(15)。
2. 言い訳をして招待を翻す三人は、ユダヤ人(特にパリサイ人)のたとえ。救い主を拒み、神の招きを踏みつけた。その代わりに神は貧者、弱者を招く。「ふさわしくない」という弁解はいらない。すべて用意されている。
3. 「垣根」(23)は、ユダヤ人と異邦人の隔壁を指している。私たちは、貧者ら(21)でもあり、異邦人(23)でもあり、しもべ(22)でもある。「まだ席があります。どうかおいでください」と、世に語り告げる者でありたい。

今週の暗唱聖句

「主人は言った。『街道や垣根かきねのところに出かけて行って、この家がいっぱいになるように、無理にでも人々を連れて来なさい』  
(『ルカの福音書』14章23節)

個人、団体からの来信(9/16~22)

2020年9月27日

先週の集会出席者数

9/20(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計2 成人男性1 幼児女子1 小学女子3 中学女子1 高校女子- 女児計5 成人女性-		
	第一礼拝	男3 女7	※月に一回、書道教室を開催。	
	第二礼拝	男5 女11	9/21(月・祝) 月曜家庭集会 (休会)	
	第三礼拝	男4 女7	9/23(水) 救禱会	
	子ども	男児2 女児4	9/25(金) シャベリ場タビタ	※前月の合計平均数 3.6人
※三部制にして、夕拝は休会			9/25(金) 金曜祈禱会	4.0人

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催。		
月曜家庭集会	9/28(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
バルナバ祈禱会	9/30(水)午後7:30	新聖歌21、221、421	司会：近伸之牧師
シャベリ場タビタ	10/2(金)午後1:30	小山千春姉宅	問合せ先：渡邊智子姉
金曜祈禱会	10/2(金)夜	教会堂	

10/4(日) 聖霊降臨節第19週

第一礼拝	司会：片山勝三兄 集會：山岸あけみ姉	音響：諸橋英樹兄 奏楽：近ゆかり姉	献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：近伸之牧師 集會：小林洋子姉	音響：山崎敬典兄	録画：近伸之牧師 献金カゴ：笹川清子姉
教会学校	担当：近伸之牧師	聖書創世11:27~12:9 暗唱聖句創世12:2	
第三礼拝	司会：片山浩司兄	音響：片山健司兄	献金カゴ：猪爪和美姉
教会学校奉仕	9/6[近牧師] 9/13[佐藤兄] 9/20[片山姉] 9/27[近牧師] 10/4[近牧師]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：21, 435, 62		

報告

1. 礼拝の感謝

礼拝の恵みと語られたメッセージを感謝します。来月も分散型で礼拝をもちますが、ひとり一人の信仰生活が守られますように。

2. 各位の体調のため

酷暑の日々も終え、大変過ごしやすくなりました。季節の変わり目ですが、一人ひとりの体調も守られますように。

3.

15 イエスといっしょに食卓に着いていた客のひとりはこのことを聞いて、イエスに、「神の国で食事する人は、何と幸いなことでしょう」と言った。16 するとイエスはこう言われた。

「ある人が盛大な宴会を催し、大ぜいの人を招いた。17 宴会の時刻になったのでしもべをやり、招いておいた人々に、『さあ、おいでください。もうすっかり、用意ができましたから』と言わせた。18 ところが、みな同じように断り始めた。最初の人はいこう言った。『畑を買ったので、どうしても見に出かけなければなりません。すみませんが、お断りさせていただきます。』19 もうひとりはいこう言った。『五くびきの牛を買ったので、それをためしに行くところです。すみませんが、お断りさせていただきます。』20 また、別の人はこう言った。『結婚したので、行くことができません。』

21 しもべは帰って、このことを主人に報告した。すると、おこった主人は、そのしもべに言った。『急いで町の大通りや路地に出発行って、貧しい者や、からだの不自由な者や、盲人や、足のなえた者たちをここに連れて来なさい。』

22 しもべは言った。『ご主人さま。仰せのとおりいたしました。でも、まだ席がありません。』23 主人は言った。『街道や垣根のところに出かけて行って、この家がいっぱいになるように、無理にでも人々を連れて来なさい。24 言うておくが、あの招待されていた人々たちの中で、私の食事を味わう者は、ひとりもないのです。』



2014年9月27日午前11時52分、長野・岐阜の県境にある御嶽山(標高3067m)が噴火。警戒レベル1の段階での噴火であったため、火口付近に居合わせた登山者63人が犠牲となる、戦後最悪の火山災害となった。火口から1キロ圏内では、直径数cm～60cmに及ぶ噴石が、時速350～720kmで矢のように降り注いだ。噴火の可能性を予測しながら登山者への周知を怠った行政の責任もさることながら、犠牲者の中にも噴火の写真を撮ろうとして逃げ遅れた者たちがいたという。未曾有の災害から6年。遺族らが国を提訴した損害訴訟は今も続いている。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



10/3(土)ライフ・ラインのつどい  
「朝明けには喜びが」メッセージ: 関根弘興牧師

無観客「ライフ・ラインのつどい」の4回目。今回の「つどい」では、サクソ奏者・安武玄晃さんが演奏をし、関根弘興牧師が「朝明けには喜びが」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。そんな「つどい」の様子を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGIN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2020年度教会目標 「主にとどまり、みことばがとどまる群」

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(ヨハネ15:7)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15  
TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155  
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>  
電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)  
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

